

## 全労金2023春季生活闘争ニュース・第14号

～勝ち取ろう賃金改善！“みんなの春季生活闘争”で生活不安を払拭しよう！～

3月11日で「東日本大震災」から12年を迎えます。

風化させない取り組みの継続、防災・減災の取り組みを確認しよう！

### ◎被災地の現状を知ろう！

2011年3月11日14時46分、三陸沖の宮城県牡鹿半島の東南東 130km付近、深さ約24kmを震源とするマグニチュード 9.0・最大震度7の地震が発生しました。

東日本大震災による被害は、死者約15,900人、行方不明 2,523人、震災関連死 3,789人、避難者は47都道府県 871市町村に30,884人、となっています（※警察庁発表3月1日・復興庁公表3月7日）。

復興庁の報告では、復興道路・災害公営住宅、高台移転による宅地造成等、ほぼ計画通りの進捗となっています。復興ステージに応じた切れ目のない支援を継続することとして、「高齢者の見守り」「コミュニティ形成の支援」「生きがいつくり」「被災した子どもへの学習支援」「心のケア」等が取り組まれています。一方、東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響が色濃く残る福島県では、事故の収束に向けた対応や帰還を含めた生活再建、風評被害払しょくに向けた、農林水産・観光等の産業活性化への対応に追われています。

そのような中、政府は東京電力福島第一原子力発電所で発生した汚染水を浄化処理した水の海洋放出について、2023年春から夏に実施する方針を決めました。浄化処理された水（トリチウム以外の放射性物質を環境放出の基準を満たすまで繰り返し浄化処理された水）とはいえ、海洋放出の理解が進んでいない中で福島県内の海に放出されれば、再び風評被害が起きる懸念があります。その結果、これまで積み重ねてきた努力が台無しになってしまうとの声があり、地元の漁業関係者や住民等が反対しています。

### ◎防災・減災の取り組みを進めよう！

震災に関する情報を耳にする機会も少なくなることで、記憶と関心が薄れ、それに伴い自然災害への備えについても意識が薄れていきます。震災を風化させない取り組みとあわせて、自然災害に対する防災・減災に対する意識を高めることも重要な取り組みです。東日本大震災では「想定外」という言葉をよく耳にしましたが、地震や津波・台風や大雨等の自然災害は、想像を超える力で襲ってきます。近い将来、首都直下型地震や南海トラフ地震等の巨大地震が発生するとされており、内閣府によれば、地震、および

地震に伴う津波により、東日本大震災をはるかに超える被害が発生すると想定されています。自然災害の発生を止めることはできませんが、防災・減災の意識を高めることで被害を最小限に食い止めることは可能です。自分や大切な人の命を守るためにも、地方自治体が作成しているハザードマップを確認し、災害が発生したときの連絡手段や集合場所の確認、ライフラインが止まっても一定期間は自力で生活できるよう、普段から飲料水や非常食を備蓄しておくこと等、日常の防災・減災に関する取り組みを話し合う機会としてください。

### ◎「東日本大震災」からの復興・再生に向けた取り組み

全労金は、東日本大震災発生直後から、多くの組合員の協力の下で様々な支援の取り組みを展開してきました。現在においても「復興支援／福島応援セット」の斡旋販売、全労金「災害からの復興・再生集会」を開催し、震災を風化させない取り組みを全国の仲間と取り組んでいます。

#### ※東日本大震災に関する全労金の取り組み

- ① 労使共同カンパと物資支援  
カンパは、全体で49,474,966円を集約し、被災された職員に配分しました。また、物資支援は、全労金単独で1回、労使共同で2回実施し、東北労金へ物資を届けました。
- ② 東北労金の業務支援への人的派遣  
労使共同の支援策の1つとして人的派遣を実施しました。派遣は、第1次（2011年4月18～28日）から第12次（9月26日～10月7日）まで継続しました。
- ③ 連合救援ボランティア  
連合救援ボランティア第4陣（2011年4月24日）から派遣を開始し、終了する第20次（9月18～24日）まで、延べ64名を全国から派遣しました。
- ④ 福島除染ボランティア  
福島市社会福祉協議会「除染ボランティア」に、第1次～第20次（2011年10月29日～12月11日）まで延べ47名が参加しました。
- ⑤ 南相馬ボランティア  
「南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター（福島県）」と連携し、2013年10月から2016年11月まで、延べ238名の参加で取り組みました。

以上

《全労金のSNSでも紹介しています！》

☆ 全労金HP (<http://www.zenrokin.or.jp/>)

☆ 全労金Facebook (<https://www.facebook.com/zenrokin>)



※次号は3月13日に発行します！